

財団 職員同窓会 通信

2016年1月 第30号

皆様、新しい年を迎えて既に1ヶ月が経とうとしていますが、お元気にお過ごしですか？

暖冬と云われていた年明けの天候ですが、様々に急変し、体調管理にご苦勞されている方も多いと思います。今年一年が皆様にとって幸い多い日々でありますように。

ご感想・ご意見などは下記のメールアドレスにお願いします。
追って、事務局よりメールにて返信させていただきます。
z.dousoukai@gmail.com

新年のご挨拶

財団職員同窓会・会長 酒井 勉



同窓会々員の皆さま、明けましておめでとうございます。

全員がつつがなく新しい年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

ここ数年、年毎に異常気象が続き、また、国内外に於いてもきな臭い事件が多発し、落ち着いた日々が続いておりますが、平穏な日常が続くよう願うばかりです。

さて、昨年11月28日には、例年より日程が遅くなりましたが、同窓会大懇親会が多くの会員の皆様のご参加の中、盛大に催されました。

初めての参加者も多く、素晴らしい親睦の場になったと聞いております。

私は11月の初めに右肩鍵盤断裂の手術を受け、退院直後のため、残念ながら欠席させていただきましたが、当日の夜、数名の会員仲間より会の様子や楽しかった由のお電話をいただき、今更のように良き仲間との会話がいかに大切なものかと改めて思うことができました。

「元気の素は何といっても仲間との交流」ですね。

今年もヤマハ音楽振興会、東日本ヤマハOB会のご協力をいただきながら、事務局の方々と企画して参ります。

皆様にとってよき一年となりますようお祈り申し上げますとともに、またお元気な姿でお目にかかれることを楽しみにしております。

2015年大懇親会レポート

川口 哲生

財団ヤマハ“卒業生”の皆さん「元気ですか〜!!」あっ、これはちょっと趣きが違いました。実は大晦日に格闘技を見過ぎまして…。

改めて2016年を迎え、また今年も新たな気持ちで充実した1年を過ごしたいものでございます。

前置きはこれくらいにして、楽しい大懇親会から既に1ヶ月以上経過した現在（2016年1月2日）やっと重い腰を上げて、当日のレポートをお届けします。大懇親会は下記の通り行われました。

■2015年11月28日（土）12時～14時 新宿「クルーズクルーズ」 ■計87名参加（ゲスト+コーラス参加者含む）



では、もうすぐ報道ステーションを“卒業”するあの古舘伊知郎さん風にアレンジしてお届けしま～す！
 さあ、いよいよ同窓会のスタート！まずは恒例の記念写真撮影であります。
 ここで撮った写真がお帰りの際に皆さんに手渡されるという必殺技、一昔前にこんなことが考えられたでありますか？
 “仕掛人”は荒井輝四郎さん、決して荒い仕切りではありません。きめ細やかであります。
 既にウェルカム・ドリンクで気分良くなっている皆さんですが、あっという間に全員整列しました！
 最前列の幹事軍団がカードを持つ！隣の人と高さを合わせる！後から来た人も次々に整列する！何と見事な段取りでありますか！おっとお、今来た隅さん、どこへ行くんだあ？…そっちはトイレだぞ！出てこないぞ！とんでもないアクシデントであります！どうするんだ、どうするんだあ！！

しかしここは隅々まで気配りの精神で、隅さんのトイレ待ちで全員揃って「ハイチーズ！」であります。

さあ、ここから電光石火でテーブルとイスを元の位置に戻し、いざ開宴だあ！
 ご挨拶は今回残念ながら“欠場”の酒井勉会長に代わって、先程から大活躍の荒井輝四郎会長代行であります。

続いて現役代表ながらもうすぐ同窓会に仲間入りと皆から手招きされる功刀渉理事、さらに頼れる大先輩、斎藤和男・東日本ヤマハOB 会会長のご登壇です。大変良いムードであります！



荒井会長代行 功刀理事 斎藤会長

ここでえ、お待ちかね乾杯のご発声だ！

今回は遠方からの参加者ということで、広島牛尾孝慈さん、福岡の吉田明さんのお二方のご挨拶。

福岡の吉田さん、ダイエット効果で昔とは別人のようなスリムさであります！

そしてえ、遂に全員起立で乾杯であります！

さっ、ここからはお店自慢のお料理がビュッフェ形式で次々と並べられるわけあります。



乾杯の音頭(牛尾さん・吉田さん)

渡部美穂幹事、肝煎りのメニューであります。おっとお、小鉢は一人一つ！

反則したらダメだぞOOさん！でもドリンクは飲み放題だ。皆さん、たちまち顔が真っ赤になっております。

おお、各メンバーとも、もはやコントロール不能であります！そこかしこで盛り上がっております！！

ここで、初参加の菅義夫さん、熊谷孝司さん、中山洋さん、真家正利さん、森内秀夫さん、山里剛さん、再び吉田明さん、そして吉田久美子さんの登場だ！菅さん、まだお若い(?)のにすでにベロベロであります。

【 途中経過の実況は都合により省略 】

さあ、いよいよ真打ち登場です！魅惑の美声を聴かせる「ヤマハOB 混声合唱団」であります。

昨年このコーラス隊の名称を公募しておりましたが、な、な、何というシンプルで素直なネーミングでありますか！

まさに「中庸は徳の至れるものなり(論語)」だ！

そしてえ、指揮は生駒芳正先生、伴奏は諸井のぞみさん。歌いますは、あの♪ムーンリバー。素晴らしいハーモニーであります。みんな聞き惚れております。

さあ、2曲目は指揮者交代で難波陽一先生が登場だ。曲名は、ポップコンから生まれた不朽の名作、あみんの♪待つわです！何という感動でありますか！

「私待～つ～わ…」と全員がしっかり歌っております。

そうです、今更ではございますが、ここは音楽の会社だったのであります。

♪♪♪ほかの誰かにあなたが振られる日まで～。で、実は私、この司会の大役を振られてから、内緒ですがけっこう大変でした。で、思わず口ずさんでしまったのであります！

♪♪♪待～つ～わ、いつまでも待～つ～わ、ほかの誰かに司会を替われる日まで～、なんちゃって～！

あっ、忘れてはおりません。最後まで参加者呼びかけに格闘された事務局メンバーの皆さん、本当に、本当～に、本当～に、お疲れ様でした！！

そして来年はもっとたくさんの方々の参加をみんなでえ……♪♪♪待～つ～わ！

以上、現場からフルタチではなく、カワグチがお伝え致しました！！



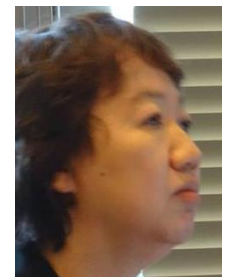
ヤマハOB混声合唱団



指揮/生駒さん



指揮/難波さん



伴奏/諸井さん

大懇親会参加者のコメント

7年ぶりにOB会に出た！…内垣 明さん



♪ヤバイ！脳のシナプスが繋がらない。
外観からは判断できない。
顔と名前のピントを合わせる。
約半数を思い出すのに時間がかかる！
年を取ったものだ。

♪在籍 10 年の時代は輝いていた。
ポプコン、歌謡祭、JOC・・・
貴重な経験の日々、
海外 JOC でのハプニング
今でも夢の中で理事長に叱られる。
思い出が走馬灯のように駆け巡る。

♪閉会時、ヤマハOB 混声合唱団と歌った
「待つわ」が、耳の中でリフレイン。
心を癒す音楽の世界に住めた感謝を
胸に、家路についた。

ありがとうございました！…大谷(旧姓/田中)敦子さん



八回目の財団大懇親会の開催おめでとうございます。
若き日々一緒に過ごした先輩方、同期と再会することができ、
我が家に戻ってきたような寛ぎのひと時を過ごすことが
できました。
これも偏に事務局の皆様のご尽力ご配慮の賜物と厚く御
礼申し上げます。
十年間の財団勤務後二人の子育てを経て、ピアノを教えたり
女声コーラスを楽しんだり、自己研鑽に励んだりと少し
ずつ豊かな時間ももてるようになりました。今回懇親会に
おいてコーラスの演奏がございましたが、響き、混声の音
の厚み、声量共に素晴らしく、ひとりでは決して味わえない
一体感がありました。まさに人と人とのつながりは何物
にも代え難く、大切なものだと感じました。この先もずっ
と繋がってゆく会であります事をお祈りしています。あり
がとうございました。

ゴルフ同好会より

「第27回財団ヤマハOBゴルフ親睦会」が裾野カンツリー倶楽部で開催

2015年11月19日、夜半の雨や東名高速道路集中工事など開催が心配されましたが、渋滞にも遭わず参加者全員が早めに到着。曇空の下、肌寒さや後半に小雨に遭うなどの天候にもかかわらず、4組16名による今年最後のゴルフ親睦会を楽しむ事ができました。



プレー前の記念撮影

当日の結果は、久々に岸昭さんが優勝。3位入賞者は以下のとおりです。

順位	名前	グロス (OUT/IN)	HDCP	ネット
優賞	岸 昭	97(50/47)	29	68
準優勝&バグ	大屋 洵	90(43/47)	16	74
3位	藤巻春美	115(59/56)	40	75

ニアピン賞は、4H：大屋 洵、8H：北條哲男、12H：岸 昭、17H：鳥野隆弘（敬称略）になりました。



優勝者への賞品授与



次回開催は、来年5月ゴールデンウィークあけの平日に開催を検討中です。
 更なる会員の皆様のご参加をお待ちしております。
 問合せは、世話人の鳥野隆弘まで unofamily@jcom.home.ne.jp (問合せ先)

テニス同好会より

秋季御殿場合宿レポート

御殿場在住の小笠原さん川島さんの紹介で「時の栖(すみか)」を使うようになって早6回目となりました。今回の参加者は総数17名。その中で財団メンバーは5名。3年ぶりに復帰した鈴木宣義さん、昨年より参加の大屋洵さん、ヤマハ定年後の第2の職場も無事に卒業し今回の合宿に挑んだ金森康泰さん、忙しい時間を調整し2日目の試合に参加してくれた小笠原恵子さん。財団メンバーが多く集ってくれますと嬉しいものです。

眼前の富士山は残念ながら雲に覆われ時々しか頭をのぞかせてくれませんでした。秋のヒンヤリ空気と陽だまりの暖かさを交互に体を感じながらの2日間。却って体を動かしやすいテニス日和となりました。気持ち良い汗をかいて、温泉で疲れを癒し、楽しみ夕食は5種類の地ビールを含んだバイキング。和洋中のおいしい料理と共にガヤガヤと語り合うその時間は、若きヤマハ時代に戻った様な活気に漲っておりました。



2日間6試合も無事に済み、優勝は初参加の影山良平さん。浜松から車で駆けつけてくれた甲斐がありましたね。財団サイドではパワフルなプレイの金森さんが3位、3年ぶりの鈴木さんが4位でした。最終結果の上位成績は以下の通りです。

順位	プレイヤー	取得ポイント	勝敗
優勝	影山 良平	22	5勝1敗
2位	小川 良雄	21	5勝1敗
3位	金森 康泰	20	4勝2敗

テニス同好会では年2回の合宿はじめ定期的な例会も行っています。
 経験の有無や上手下手など一切関係なく、楽しいテニスが目的です。
 いつでも新メンバーは大歓迎！どなたでも気軽にご連絡ください。

問合せ先：西岡 晃
 メール：nishioka@d03.itscom.net

コーラス同好会より

混声合唱団拡大中！

第8回の大懇親会に再びお呼びいただいて、春からの猛練習が続きました。特にリクエストの「ヤマハの曲」は選曲にも悩みましたが、今年は「待つわ」が選ばれ、むずかしいリズムに苦勞しながらもなんとか会場の皆さんに助けられて無事歌い切りました!!?今回は、伴奏にプロの奏者、皆さんご存じの諸井のぞみさんをお願いし、贅沢なパフォーマンスになりました。ご参加の皆さん、いっしょに歌って楽しんでいただけましたか？

この公演に続いて12月11日には、かねてからOB会の同好会として続いているシニア・アンサンブルとの初めての協演がありました。会場は渋谷にあるエレクトーシティーのホール。200人あまりのお客様の前で、アンサンブルをバックに3曲歌いました。「今日の日はさようなら」はヤマハOB会の総会で人気の歌でしたが、この日はアンコールと2回。この合唱団の「テーマ曲」になりそうです。



シニア・アンサンブルと初協演
(12/11 渋谷・エレクトーンシティ)

世の中にアマチュア合唱団はそれこそ星の数ほど、ですが、この『ヤマハOB混声合唱団』は、男性と女性の比率がほとんど1：1というのが大きな特徴です。2013年10月31日に発足した当時は男性が女声の倍くらいでした!少しずつソプラノ、アルトのメンバーが増えて、昨秋とうとう女性が男性の数を越えました!これによって声のバランスがより良くなったと言えます。今年には更に磨きをかけて、より多くの皆さんに聞いていただきたいと考えています。
(石井らみ子 記)

トピックス

「僕らのポップコンエイジ-Forever Friends,Forever…」が開催されます!

私たちが愛して止まないPOPCON。

そのアーティストたちが集合するイベントがゴールデンウィーク前後に東京・千葉・埼玉の3か所で開催されます。

POPCONをきっかけにデビューし、これまでずっと長く活動されてきたアーティストや、最近活動を再開されたアーティストなど、なつかしい音楽をたくさん聞くことができるステージです。詳細は同封のフライヤーをご覧ください、是非この機会にご来場いただきたくご案内させていただきます。



金原義徳さんを偲んで

鱸 真次

金原善徳さんと僕は同年齢で、昭和21年(敗戦の翌年)に日本楽器(ヤマハ)に入社しました。

日本楽器の工場は米軍の空襲と艦砲射撃で完全に破壊され、楽器の生産どころではない時代でした。社長の川上嘉市さん(源一さんの父)の入社の時の訓示は、「今は工場が破壊されて何も出来ないが、君は自分でテーマを考えて好きな様にやりなさい」でした。僕は蓄音機(78回転のSPレコード)をやり、昭和20年代の後半からはエレクトーンの研究開発をやりました。(エレクトーンが世に出たのは昭和34年)。昭和21年に日本楽器に入社したのは善徳さん、僕、大林金平さん(故人)の3人だけだったので、善徳さんが東京、僕は浜松でしたが、僕も善徳さんには頻りに手紙を書きました。

昭和20年代に僕が浜名湖である女性とボートに乗り、善徳さんが同じ女性と井の頭公園の池でボートに乗った話は、善徳さんがアルコールが入った時に話しているのでは何かは聞いていると思います。

僕も眼がかなり悪くなりました。一昨年の財団職員大懇親会は東京に住んでいる娘同伴で出席しましたが、昨年は眼がもう少し悪くなり欠席し、今年も残念ながら欠席です。財団職員同窓会通信も毎回楽しく読んでいます。